



うさぎ小屋
通信

早春号
編集発行：由卯
<http://www1.to/yosinasi>

成人を迎え

編集人 由卯

立

春も近づきつつあるが、先日から続いている寒波で、東北地方は通常の二倍から三倍の積雪が続き、余りの積雪の量で、橋が落ちたというニュースが流れていた。最近寒さが緩んできたと思っただけは、束の間の幻想であったのかもしれない。今日などは、宮崎県の北部山沿いも雪の予報が出ていた。

私が子供の頃（かれこれ四半世紀以上前…）は、水道管が凍ったり、霜柱を踏みながら学校へ通ったものだった。水溜りにできた氷を足先で割るのも楽しみの一つだった。しかし、雪は滅多に見ることはなく、年に何度か降る雪が思いのほか嬉しかった。今、大雪で困っている人が

らすると、とんでもないことだろうが…。

今年の成人式は一月九日（第二月曜日）だったが、最近の傾向としては、正月の帰省に合わせ、早めに式を開催する地域も出てきた。都城市も今年は、四、五日が成人式で、中学校区単位でそれぞれの地区で開催された。着物の準備などで年末はバタバタしていたが、無事終了



すると、まだ正月だということに、新年の有り難さは既に消えていた。

一人暮らしを始めて半年が過ぎ、慣れないアルバイトを掛け持ちでしたりと、少々ハードな生活を送っていたようだが、三年になるのを機に学業のほうに忙しくなり、アルバイトは一つに絞ったと聞いた時は、少し安心した。何にでも一生懸命に取り組む姿勢はとても良いことだと思うが、体を壊してまでの一生懸命さはかえって周りに迷惑をかけることもある。まだまだ修業あるのみ！ 猪突猛進的な性格は私似かもしれず、もう少し思慮深く立ち止まることもして欲しいと願う母である。

春一番が吹くまでにはまだ幾分かかかるが、自分の意志で考え行動する娘の姿が頼もしくもあり、一抹の寂しさも感じる春まだ浅き風の冷たい朝である。



ある日突然

早

いもので二月もあっという間に過ぎ、明日から弥生。時の流れるのは何と早いことか。寒いと言っていたのもついでこの間のことなのに、ひと雨ごと寒さも緩み始めた。

二月初旬のまだ寒い朝、我が家の愛犬しろ（メス）が死んだ。享年十三歳（あと少しで十四歳になるところだった）。まだまだ元気だと思っていたし、まだまだ長生きすると思っていたが、老いは着実に彼女の中で進んでいた。

病院で診察をしてもう時に、「少しやせたなあ」と思っていたが、先生も「老犬で心臓が弱っているの、栄養のあるものを食べさせてあげなさい」と言われた。薬を飲ませると荒かった息も少し落ち着いたように見え、犬小屋を温めたりもしたが、寒さと老いには勝てず、九日の朝、母が様子を見た時、小屋の前で亡くなっていた。だいぶ苦しんだのか、一瞬であったのは分らないが、その顔は、今にも

動き出しそうな表情で、博物館に展示されている動物のはく製のようにもあつた。

ほんの二、三週間の間に寒さも緩み、もしかしたらまだまだ長生きできたかもしれないという後悔は残っているが、もつと苦しむことを考えると、何が良いのか分からない。

あの時…という後悔だけは二度と味わいたくはないと、固く心に決めた早春の朝。天国で思いつき走り廻るしろの姿を思いながら…（祈）



▲我が家に来たばかりの頃。



My favorite
お気に入り
見つけた!

File 25.

＊フドリ 【coffee filter】



冬になるとミルクティーばかり飲んでいた時期もあったが、最近、specialty coffeeに出会ってからは、毎日、ペーパードリッパーで珈琲を淹れるのが日課になっている。一滴ずつ落ちる珈琲を眺めながら、一日の疲れを癒す私のリラックスタイムになった。

今の時代の流れに逆行する感



▲最近なぜか珈琲関連の雑誌が目白押し



▲まるで恋人同士のような二人



▲まるで恋人同士のような二人

じかもしれないが、ゆつくりと過ごす時間が必要な時もある。時間がかかるからなおさらのこと、私には必要な時間になっている。ここ一年、ヨガも行っていないし、心も体もリラックスできる時間が欲しくなってきた今日この頃…。

＊フドリ＊

ラッキーアイクレマス(株)

http://www.lucky-cremas.co.jp.

catalog/

File 26.

＊italiano tavola T-path

【イタリア料理】



先日、久し振りに宮崎市内に居る友人と会いに行つた。行きたい雑貨屋を何軒か巡り、さて、Lunchは…と思いついたのがここだった。

一ツ葉海岸の防風林の中には色々な素敵なお店があるが、旬の食材を用いた香り豊かなイタリア料理をリーズナブルに食べさせてくれるレストランはここではないかと思われる。何種類かの中から、好きなものをチョ

イスでき、また追加もできるので、メガ盛り派の人にもお勧め。



Prazo A

▲メインディッシュ(魚or肉)にニバスタを追加(笑) 11580円+バスタ

落ち着いた雰囲気の内、借景の松並木、外にはオーブンテラスもあり、家族、友達、恋人同士も寛げるスペースが確保できる。



＊italiano tavola T-path＊

宮崎市阿波岐河原前浜4276

☎09855727

Lunch 11:30~15:00

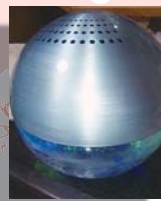
Dinner 18:30~

休火&第一・第三月

香りの効果

寒

さもまだまだこれから本番という感じの昨今ではあるが、日中の長さはだいぶ長くなり、昼間の太陽のなんと暖かなことか。春の兆しも少しずつ見え隠れしている。昨年の暮れに購入したcocoro、仕事場の机に居候のNACOMIもそれぞれ自分の役目を果たし、私を和ませてくれる。水に少量のアロマエッセンスを投入し、ただモーターでぐるぐる回っているだけの簡単な構造ではあるが、空気清浄とアロマディフューザーの機能があり、小さいながらも優秀な私の相棒である。



▲cocoroまるでロボットのようでもあり…



おしまい

今年、うん度目の年女を迎えるが、最近、ちよつと忘れ物が多く、「怖いなあ〜!」と思う場面は何度も遭遇した。何気ない行動というものは、記憶に作れないのが、どこで無くしたかも分からない状態が何度か続くと、脳の病気を心配したりする。

本来、人は、半世紀を生きていくのがやつの生き物だったのであるが、科学や医療の進歩により寿命が長くなった代わりに、様々な病気と向き合っていくなくてはならない運命を背負わざるを得なくなった。老いと向き合いながら、人生を謳歌できるのか。亡くなった父と同じ年齢になった自分と真つ直ぐに向き合えるのか。少し前までは、全く感じ得なかった衰えていく自分自分を受け入れることができるのか。これらが私の第二の人生の幕開けになるのだから。 由卯

